



**Fibergate Inc.**

株式会社ファイバーゲート

**500**

**Technology Fast 500**

2018 APAC **WINNER**

**Deloitte.**

2018年12月6日

株式会社ファイバーゲート

「デロイト 2018年 アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」を受賞  
―― 118.72%の収益(売上高)成長を記録し、410位 ――

株式会社ファイバーゲート(本社所在地:北海道札幌市、代表:猪又 将哲、東証マザーズ 9450)は、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(以下、DTTL)が発表したテクノロジー・メディア・通信(以下、TMT)業界の収益(売上高)に基づく成長率のランキング、「デロイト 2018年 アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」において、過去3決算期の収益(売上高)に基づく成長率118.72%を記録し、500位中410位を受賞いたしました。

(<http://www.deloitte.com/jp/fast500/2018>)

アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500は、DTTLが世界3地域(北米・欧州・アジア太平洋地域)で実施するプログラムで、アジア太平洋地域は今年17回目を迎えます。オーストラリア、中国、香港、インド、韓国、ニュージーランド、シンガポール、台湾、そして日本からの、上場・未上場企業を問わず、TMT業界に含まれる企業からの応募をもとに、過去3決算期の収益(売上高)に基づく成長率の上位500社がランキングされ、企業の成長性や成功を知る上でのTMT業界におけるベンチマークの役割を果たしています。

プログラムの詳細は、<http://www.deloitte.com/jp/fast50>をご覧ください。

#### 【テクノロジーFast500について】

Fast500は、国際会計事務所組織 デロイト トウシュ トーマツ リミテッドが、TMT業界の急成長企業を、世界3極(アジア太平洋地域、北米地域、EMEA地域)の地域レベルで顕彰するプログラムです。北米地域では1997年から、EMEA地域、アジア太平洋地域では2002年より実施しており、日本は初年度から参加しています。ランキング基準は、過去3決算期(北米地域、EMEA地域は直近4決算期)の収益(売上高)に基づく成長率としています。

#### \*本プログラムで開示されている情報について

Fast 50は、集計に当たり正確を期しておりますが、企業からの回答をそのまま集計し反映したものであり、有限責任監査法人トーマツやデロイト トウシュ トーマツ リミテッドは、明示または黙示を問わず、これらの情報の正確性などについて何らかの意見を表明したりまたは内容を保証したりするものではありません。なお、Fast 50およびFast 500プログラムの詳細については、<http://www.deloitte.com/jp/fast50>よりご覧いただけます。

【株式会社ファイバーゲート 概要】

株式会社ファイバーゲートは、通信機器の開発・製造から電気通信サービスまで、一貫して手がける(通信系キャリア以外の)独立系 Wi-Fi ソリューション企業であります。

設 立 : 2000 年 9 月

代 表 : 猪又 将哲

資 本 金 : 401 百万円

本 社 所 在 地 : 北海道札幌市

事 業 内 容 : ・インターネット無料マンション「FGBB®」の構築、保守、運営、サポート、PB 提供  
・フリーWi-Fi スポット「Wi-FiNex®」の構築、保守、運営、サポート、PB 提供  
・VPN 構築等法人向 ISP 事業・モバイル回線の再販  
・通信機器の開発・製造・販売  
・インターネット広告事業

＜本件のお問い合わせ＞

株式会社ファイバーゲート 経営管理本部

TEL(0120-772-322)

E-mail fgir@fibergate.co.jp